

Ⅲ 数学 正答表並びに採点基準 (平成22年度)

問1	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
	-13	14	$-\frac{5}{12}$	$7a^2$

(オ)	(カ)	(キ)
$\frac{3}{8}x$	$9\sqrt{3}$	$5x+16$

問2	(ア)	(イ)	(ウ)
	$(x+1)(x-6)$	$x = -5 \pm \sqrt{7}$	$x = 2, y = -1$

(エ)	(オ)
-3	$\frac{7}{4}$ cm

問3	(ア)	(イ)	(ウ)
	$a = \frac{1}{4}$	$y = 3x+9$	$\triangle AEF : \triangle BCD = 3 : 5$

問4	(ア)	(イ)
	$\frac{2}{25}$	$\frac{9}{25}$

問5	(ア)	(イ)
	22	$n = 15$

問6	(ア)	(イ)
	108 cm ²	$4\sqrt{3}$ cm

問6(イ)は $\sqrt{48}, 2\sqrt{12}$ に2点を与える。

問7	(ア)					(イ)
	(a)	(あ)	(b)	(い)	(う)	$\angle AFE = $ <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px; display: inline-block;">105</div> $^{\circ}$
	\widehat{AC}	3	$\angle ODA$	2	6	

問7(ア)は(a)と(あ)がともに正答で1点、(b)と(い)がともに正答で1点、(う)が正答で1点を与える。

採点上の注意

1. 中間点は、問6(イ)、問7(ア)以外には設けないこと。
2. 正の数については、+の符号をつけても可とする。
3. 多項式の項の順序、積の順序は入れかわっても可とする。
4. 有限小数で表される分数は小数で表しても可とする。循環小数になるものを有限小数で表したり、「…」を用いて表したものは不可とする。仮分数は帯分数で表しても可とする。
5. 問6(イ)以外は、根号の中を最も小さい自然数にしていけないものは不可とする。
6. 問7(ア)の(a)は \widehat{CA} も可とする。(b)は $\angle ADO$ も可とする。

問	配点
1	(ア)~(エ) 各1点 計4点
	(オ)~(キ) 各2点 計6点
2	各2点
	計10点
3	各2点 計6点
4	各3点 計6点
5	各3点 計6点
6	各3点 計6点
7	各3点 計6点
計	50点